

2020 年度 土木学会関西支部技術賞候補を募集します！

この賞は、土木技術の発展に貢献する優れた業績を表彰することにより、その成果をたたえとともに支部会員の意識の高揚を図るため 1982 年に設けられました。

応募資格を有する方であれば、個人、団体いずれでもご応募いただけます。

近年の実績では、大規模で最先端の土木構造物の設計・施工だけではなく、維持管理事業やソフト的な取り組みなども受賞しています。多数のご応募を心よりお待ちしております。

過去の受賞業績の一例

【技術賞】

○JR 総持寺駅新設と付帯する架道橋改築 (2018)

本業績は、輸送密度の高い線区である JR 京都線の摂津富田・茨木駅間に JR 総持寺駅を新設するにあたり、工事中は、狭いヤードでの架道橋の改築における安全と品質を確保する取組みや近傍の民家・線路への影響を軽減する構造計画を実施。駅新設では、安全に配慮したホームドアや地域に溶け込む駅デザインを採用。約 5 年をかけて工事を完成し、道路・鉄道の安全性向上を実現した点を評価。



○「開かずの踏切」が開く 40 年の取組み ～駅・道路の面的整備による踏切除却 (2019)

本業績は、JR 西日本管内でワースト 1・2 の「開かずの踏切」であり、40 年以上前からの懸案であった JR 東淀川駅近傍の北宮原踏切・南宮原踏切について、駅の橋上化・立体横断施設整備と組み合わせて、踏切除却を図った。また、東淀川駅のバリアフリー化も合わせて実施し、安全性・利便性の向上や、地域分断を解消したことを評価。



【技術賞部門賞】

○3 次元レーザスキャナを搭載した UAV による地形測量について (2018)

本業績は、急峻な山間部において、UAV レーザ測量という最先端技術を用いて、要求精度を満たしつつ、大幅な工程の短縮を実現することができたこと、加えて、取得した 3 次元データを利活用することで、設計作業の省力化や数量算出の精度向上を実現した点を「使える技術」として評価。



○安威川ダムにおける基礎岩盤の確認手法について (2019)

本業績は、ダム基礎岩盤のグラウチングによる透水性の改良にあたり、安威川ダムの岩盤において「割れ目の風化」と「狭在物の有無」が透水性に関係することを確認し、改良の効率化を図ったこと、また、岩級判定にもこれらを考慮し、基準を細分化、透水性の観点を含めた基準を確立したことから、「新しい技術」として評価。



なお、受賞した業績については、土木学会員及び一般の方々に広く理解していただくため、支部ウェブサイトや刊行物等で受賞業績を広報させていただきます。多数のご応募を心よりお待ちしております。

募 集 要 項

応募対象	計画・調査・設計・施工・維持管理等に関し、特色のある業績と評価できるもので、支部会員が直接関与したものとする。業績の国と地域は問わない。
応募範囲	(1) 事業もしくは研究・技術開発に関する業績は、申し込み時点で完了しているもの及び2020年度中に概ね完了予定であるもの。 (2) 維持管理に関わるものは事業の完了の時期を問わない。 (3) 計画・調査・設計に関わるものは事業の有無、完了・未完了を問わない。 ただし、以上の業績は論文・刊行物・報告書等（例えば土木学会関西支部年次学術講演会講演概要集、パンフレット、ウェブページ等が該当）に公表され、その業績が評価できるものとしします。
応募資格	[個人応募者] すべて土木学会員であって、その実績時もしくは応募時において、土木学会関西支部に所属すること。 [団体応募者] すべて土木学会関西支部賛助会員であること。業績への関与の度合いを考慮し、関係団体はできるだけ揃って応募してください。 ※技術賞の応募は、土木学会の他の表彰や、他団体の表彰への応募を規制するものではありません。
応募方法	所定の用紙でご提出ください。（支部ウェブサイトよりダウンロードできます。）
応募期限	2020年10月1日（木）15時まで
選考方法	[予選] 業績内容に基づき書類での選考を行います。 [本選] 予選通過者は、2020年12月16日（水）にその内容について、発表を行っていただきます。選考は土木学会関西支部内に設置された技術賞選考委員会が行います。受賞者は2021年3月末までに発表する予定です。
選考基準	<u>技術賞は次の4つの項目の視点から総合的に評価します。また、下記のいずれかの項目で見たとき、特に秀でたものに技術賞部門賞を授与することがあります。</u> (1) 新しい技術 : 視点 (①独創性、②独自性、③先駆性) (2) 使える技術 : 視点 (①汎用性、②発展性、③応用性) (3) 成し遂げた技術 : 視点 (①努力度、②困難の克服度、③使命感の程度) (4) 喜ばれる技術 : 視点 (①地域への貢献度、②地域への密着度) ※ 業績の国と地域は問わない。
表 彰	土木学会関西支部総会（2021年5月（予定））にて表彰し、賞状のほか楯または銘板を贈呈します。
そ の 他	技術賞や技術賞部門賞を受賞する業績は非常に優れたものであり、今後の土木技術の発展にも大いに寄与するものと考えます。そこで、土木学会員および一般の方々にも広く理解していただくため、申込書や説明会での発表資料を土木学会関西支部ウェブサイトや発表会で利用することにご協力をお願いします。
<p>提出先・応募に関する問い合わせ先：（公社）土木学会関西支部事務局 〒541-0055 大阪市中央区船場中央 2-1-4-409 電 話 06-6271-6686 FAX 06-6271-6485 U R L https://www.jsce-kansai.net/ E-Mail inf@civilnet.or.jp</p> <p style="text-align: center;"> 関西支部技術賞 検索 </p>	